

公益財団法人 神奈川県社会復帰援護会

□本部事務所
〒211-0034 川崎市中原区井田中ノ町41番7号
TEL(044)751-2756 FAX(044)400-4148

□地域活動支援センター オアシス井田
〒211-0034 川崎市中原区井田中ノ町41番7号
TEL(044)400-4429 FAX(044)400-4148

□地域活動支援センター バンブーハウス
〒213-0014 川崎市高津区新作6丁目16-23 フォーブル新城
TEL・FAX(044)852-0660

□精神障がい者就労移行支援センター かわさき【かわさき@Job】
〒211-0042 川崎市中原区下新城2-1-25 ヒロヤマビル2F
TEL(044)777-1820 FAX(044)750-8540

援護会ニュース

engokai news

2013.12.6

これからのよとい
オアシス井田
2014年2月19日(水)
バスハイク
【伊豆イチゴ狩り】

精神障害者就労移行支援センター かわさき

「かわさき@Job」本格的に始動開始

就労移行支援センターかわさき【かわさき@Job】は、9月1日付けにて川崎市より認可され、去る9月17日(火)にはお披露目見学会が盛会の裡に実施されました。当日は中原区の板橋区長さんをはじめ40名を超す関係機関の皆様方からあたたかい励ましのお言葉をいただき、スタッフ一同改めて心を引き締めてこの事業に取り組み決意をいたしました。



盛況だった9月17日のお披露目会

当就労移行支援事業所の特徴は、受け入れ対象者を精神障がい者に特化しているところにあります。その障がい特性に十分に配慮をしながら、就職準備から職場への定着までの継続的なニーズに合わせて、丁寧できめ細やかな支援を行い、利用者の《働きたい》という願いを実現するための努力を注いでいます。

職員体制は、常勤の精神保健福祉士が3名、非常勤

援護会とともに十五年

— 南部齋苑の就労支援事業に携わって —

公益財団法人 神奈川県社会復帰援護会 理事 狩野登子

理事を担当しております狩野と申します。早いもので援護会に携わって十四年以上の月日が過ぎて行きました。仕事は本部に関わる経理事務を担当いたしました。他の職種では味わえない色々な仕事を勉強させていただきました。

そのような中で平成16年6月に就労支援の一環でかわさき南部齋苑の湯茶接待障害者就労支援の仕事に初めから係わることになりました。

母子寡婦の方々、メンバーの方々の間に入って仕事関係以外にも様々な問題が起きます。その都度元

会長佐藤様、現会長の渡邊様と三人で会議を開き、どのような問題に関しても時間をかけて何時の場合でもメンバーを中心にしました。よい解決方法を考えました。その中で一番早く母子寡婦の方と話し合わなければならぬ大切な事は勤務時間の定着です。

初めからメンバーのシフト表は毎月作成して母子寡婦の事務局に提出していただきました。それなのに仕事の少ない時などは援護会に相談もなく休みになるのです。その問題だけは早く解決するまで母子寡婦の店長のい

今でも月一回の、メンバーミーティングを行っています。一人一人の一言を大切にしていきたいと思っています。母子寡婦の皆様、メンバー、ジョブの皆様助け合いながらこれからもよろしくお願ひします。

利用者とスタッフが今日一日頑張れたことを実感し、共にエールを送り合える関係の蓄積を重視しているのも当センターの特徴でしょう。

障がいをお持ちの当事者の皆様、関係者の皆様、見学や体験参加についてのご相談はいつでもお受けいたします。お電話でお気軽にご相談ください。



板橋中原区長(真ん中)と歓談する 渡邊会長と(左)と佐藤理事

の生活支援員やパソコン指導員を含めて、計8名体制での運営です。何れも個性豊かなベテランと新人が、和気藹々の雰囲気の中で、常に意欲的で配慮に満ちたプログラムを準備しているという心がけています。

11月末現在、15/16名の方々の見学希望があり、8名の方がお試し期間を経て本利用に至っています。

スタッフはパソコンや他の訓練プログラムに臨む真剣な態度やまなざしにさり気なく寄り添ってききました。

オアシス井田



箱根一泊旅行

強力な台風27号と28号が同時に押し寄せていた10月24日(木)25日(金)、の両日にオアシス井田の総勢9名は、箱根に一泊旅行に出かけました。かなり強い晴男(女)がいたせいか?雨に悩まされることもなく、むしろ幻想的な霧の旅行を楽しむことができました。

今回は、貸し切りバス等は使わず、全ての行程を既存の交通機関を使つての旅行でした。小田急ロマンスカー、路線バス、観光遊覧船、ロープウェイ、ケーブルカー、登山電車など箱根山中のすべての乗り物を完全制覇です。

ホテルでも温泉をゆつたりと楽しんだ後、豪華料理に舌鼓を打ちました。とりわけ舟盛りには一同感激でした。

電車を使った旅行は、新発見がいっぱいで帰りの車中から次の企画をする程、好評でした。

バンブーハウス



飛騨高山一泊旅行

11月6日(水)7日(木)、バンブーハウスは総勢21名で飛騨高山へ宿泊旅行に行きました。温泉&宴会(豪華な食事とカラオケ!)はもちろん、高山市内散策・宮川の朝市・アルプス街道・白川郷散策では、紅葉や風情ある街並みを楽しみました。

また、初めての企画としてホテルの敷地をお借りして花火大会を行い、とても盛り上がりました。

出発は7時30分、帰りは20時という遠距離のハードスケジュールでしたが、みんなワイワイと、あつという間の旅路でした。

来年の旅を楽しみにまたお弁当作りを頑張ります!!



苦情対応委員会を設置

公益財団法人神奈川県社会復帰援護会は利用者及びその関係者からの苦情に対して、関係法令及び関係機関のガイドラインを保持し、処遇改善・業務改善を行うとともに事務改善を行うとともに利用者としての信頼や適正性の確保を図るために、苦情対応委員会を設置しました。



外部苦情対応委員 内藤隆弁護士が来所

かねてから、その必要性が言われていたのですが、かわさき@Jobの開設をきっかけとしてその設置を決めました。

苦情対応にあたっては、利用者の意思及び人権を尊重するとともに、個人情報保護に十分配慮しつつ、利用者の立場に立った対応に努めます。

11月19日、かわさき@Jobに外部苦情対応委員を引き受けていただいた内藤隆弁護士が来所しました。これは、以前から当法人の理事や職員との面談が企画されていたのですが、かわさき@Jobの開設などで遅れ遅れになっていたものが、漸く実現したものです。

各理事や、職員の自己紹介をうけて、内藤弁護士が以前、宇都宮病院などで被害者⇨精神障がい者の立場で関わられた経験等をお話しいただき、今後当会への力強い存在になってくれることが予感された。

今後は、各施設にも来所していただき、利用者や施設の実態なども把握していただければ、どのような要望も職員達の間から出される。

来年1月以降には、各施設にも出向いていただき法律問題などを分かりやすく教えていただいたり、メンバーさん達との一問一答なども実現していけたらと思っています。

トピックス
オアシス井田
10/6(日)
《ブレーメンフライマルクト》
於:元住吉プレーメン通り
ハッシュドポテト・自主製品等販売。
メンバー4名参加。

11/16(土)
《中原健康福祉まつり》
於:中原区役所
ハッシュドポテト・自主製品等販売。
メンバー4名参加。

苦情申出書 (秘)

公益財団法人 神奈川県社会復帰援護会
苦情対応責任者 渡辺 敏 夫 宛
申出日:平成 年 月 日

1. 申出者

フリガナ	電話番号
氏名	生年月日 明・大・昭・平 年 月 日
住所	
本人との関係	

2. 本人 (申出者と異なる場合には記入して下さい)

フリガナ	電話番号
氏名	生年月日 明・大・昭・平 年 月 日
住所	

下記の通り苦情を申し出ます。

記

苦情の起因となった事実のあった日・場所 ()	平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日
施設・部署名	対象事業
電話番号 ()	
申出の内容	施設、部署、第三者委員への申出者氏名等の公表 可・不可

わかる範囲で記入ください。用紙が足りない場合は、別紙を添付してください。

【援護会事務局使用欄】

受付 No. 受付者

・経路: 事前相談: 有/無 ・担当職員

・代筆: (口頭、電話、手紙、FAX、Eメール) / 無 (代筆者:)

トピックス

バンブーハウス
12/1(日)
たかつ連
(たかつ精神保健福祉連絡会)
《ええんじやないか祭り》
於:てくのかわさき
バンブーハウスは豚汁販売。
メンバー12名参加。



公益財団法人 神奈川県社会復帰援護会のホームページ

www8.ocn.ne.jp/~engokaik

11月に入り、メンバーの数も徐々に増えてきました。「今日はどうなメンバーさんと出会うのだろう」と毎日ワクワクしています。

私自身は「支援する」という立場にあるのですが、メンバーさんとお話しをしたり一緒に活動することで逆に元気を貰ったり、新しい発見をもたらしてくれたりと、本当に感謝の気持ちでいっぱいです。メンバーさんにも、「自分は誰かの元気の源になる事ができるんだ」と実感して頂ければ幸いです。かわさき@Jobは、「就労」を目標とする施設ですが、生活は「仕事」ではありません。趣味や健康、友人など、生活を豊かにする要素は様々です。「仕事」を軸にしながらそのほかの部分にも目を向け、メンバーさんの生活がより豊かなものになるように考えていきたいと思っています。

よろしくお願ひいたします。



はじめまして、こんにちは。9月より精神障がい者就労移行支援センターかわさき【かわさき@Job】で非常勤職員として働いています。それまでは7年間、主婦として子育てに専念してきましたが、その傍ら専門学校の勉強し、今年の春に精神保健福祉士の資格を取得しました。かわさき@Jobのスタッフは様々な領域で活躍されていた魅力的な方々ばかりなので、毎日がとても刺激的で、本当に楽しく仕事をさせてもらっています。